

# 峰高だより

発行：京都府立峰山高等学校広報担当 所在地：京都府京丹後市峰山町古殿 1185 番地  
Tel:0772-62-1012 Fax:0772-62-1013 www.kyoto-be.ne.jp/mineyama-hs/

## 芸術鑑賞



### JAZZ の生演奏

### 大山日出男セクステット

11月2日(水)に芸術鑑賞を行いました。今年は『大山日出男セクステット』によるジャズ音楽を鑑賞しました。息の合ったリズムと、洗練された美しい音色が響きわたる迫力のステージに圧倒されながら、ジャズの魅力を全身で感じることができました。

また、本校吹奏楽部との合同演奏も行われました。プロのミュージシャンの隣で楽器を奏でられる喜びを噛みしめながら、堂々と演奏することができました。



## 芸術の秋

## ロボット研究部 全国大会

### 全国大会で奮闘!! ロボット研究部

11月6日(日)に石川県で開催された全国高等学校ロボット競技大会に、本校ロボット研究部が出場しました。全国大会に備えて日々ロボットの性能アップのための改良を加え、決勝進出を目指し大会に挑みましたが、惜しくも予選敗退となりました。応援いただいた多くの方々に深く感謝いたします。



京都大会優勝のロボット



「臙脂(えんじ)」

## 第22回 1年 Reading Contest

11月11日(金)に1年リーディングコンテストが行われました。各講座・クラスの予選で選ばれた17名の参加者が3つの課題文の中から選んだ作品を朗読しました。評価の観点は発音、流暢さ、表現力の3点です。



★今年度も京都府教育委員会より、「府立高校特色化事業」の一環として「グローバルネットワーク京都」の指定を受けています。この目的は「体験的・実践的学習と社会参画意識を醸成するとともに、国際社会に貢献できるリーダーを養成する」というものです。この目的に添ったコミュニケーション能力を伸ばす取組の一環としてリーディングコンテストを行っています。

- 結果発表
- 1位 香川 智紀さん(久美浜中出身)
  - 2位 岸田 麻依さん(峰山中出身)
  - 3位 森下 誠天さん(久美浜中出身)
  - 4位 広瀬 瑞月さん(丹後中出身)
  - 5位 金安 留奈さん(峰山中出身)
- 入賞おめでとうございます!

## 読書の時間

### 読書の秋



11月1日(火)から4日(金)まで、全学年で「読書の時間」を実施しました。始業前の15分間、各自で用意した本を読むという取組です。峰高生には今後も本をたくさん読んで、いろいろなことを考え、いろいろな世界を感じてほしいです。

## 学校公開

10月30日(日)の午後、学校公開を実施しました。府民の皆様へ5・6限目の授業と放課後の部活動を参観していただき、並行して中学生及び中学生保護者を対象に学校説明会を行いました。お越しくださりました皆様、ありがとうございました。



## 3年生伝統文化事業



### 茶道

11月10日(木)、11日(金)に高校生伝統文化事業を実施しました。これは、「京都府にゆかりの深い茶道の体験をとおして、日本・郷土の伝統文化を尊重する態度を育成し、伝統文化への関心を高めるとともに豊かに生きる力を育む」ことを目的に京都府の公立高校で実施されているものです。今年度は、3年生の3クラスが茶道を体験しました。生徒達ははじめに、お茶についてのビデオを観ながら、お茶のいただき方や点て方、お茶室でのマナーを学びました。

その後、実際にもてなす側ともてなされる側の両方を体験し、茶道とはどういうものかを学びました。茶道の講師の先生方は、茶道の所作だけでなく「人をもてなす気持ち」の大切さを生徒達に熱心に指導をしてくださいました。生徒達は慣れないながらも、熱心に茶道の一連の動作を体験し、日本の伝統文化を学びました。



## 第29回丹後府立高校・与謝の海支援学校交流会



10月29日(土)に丹後の高校と支援学校の交流会が行われました。午前の全体会では意見発表と文化のつどいがあり、昼食交流をはさんで午後の分科会では調理や室内ゲームなどで交流しました。最後まで笑顔があふれる楽しい会となりました。

## プラスワスタディ

11月4日(金)の放課後、京丹後市立いさなご小学校での「プラスワスタディ」(学習支援ボランティア)に、17名(1年3名・2年9名・3年5名)の生徒が参加しました。3年生から6年生までの教室に分かれて、算数の課題に取り組む小学生の質問に答えたり、丸つけをしたりしました。



今年度最後の「プラスワスタディ」になりましたが、前回までの経験を活かして自信を深めたり、また教えることの難しさを新たに感じたり、有意義な時間を過ごすことができました。最後は、校門前で全校児童と笑顔でハイタッチをして、別れを惜しみながら帰路につきました。

## アカデミックセミナー「地域再生」

10月18日(火)に本校の高大連携事業である「知の探究・アカデミックセミナー」として、龍谷大学政策学部の清水万由子准教授から「地域再生」をテーマに講義を受けました。政策学や地域活性化に関心のある生徒17名が参加し、人口推移に見る社会の変遷や、複眼的に社会を見る大切さを学びました。



清水先生は京丹後市大宮町五十河地区での活性化プロジェクトにも参画され、10月29日(土)の「郷土料理づくり体験」には、龍谷大学の学生のみなさんに交じって本校の生徒も参加し、京丹後の食や地域の魅力について語り合う機会となりました。

## 1年職業講話



10月27日(木)に、1年生対象の職業講話を行いました。(株)リクルート・マーケティング・パートナーズより岡田久美子さんを講師としてお招きし、講演していただきました。岡田さん自ら生徒に直接質問される場面もあり、生徒たちも積極的に答えていました。また、講話の中で岡田さんは「自分が好きなことからやりたいことが広がるが、自分の知識を広げるためにもたくさんの人と話す機会を持って、進路を考えてほしい」と話されました。まだやりたいことが見つからない生徒たちにとって、仕事について真剣に考える良い機会になりました。

- になりたいものが明確に決まっている訳じゃないし、かといってやりたいものがないとは言えない、あやふやで宙ぶらりんの自分。講演で感じたのは、自分の見たこと、触れたことがある世界が狭すぎるということ。「将来の夢は知っていることからしか選べない」、つまり「将来の夢は知っていることが多ければ多いほどいろんなことから選べる」。自分を知り、世界を知り、世界を広げることが将来につながる。
- 「夢は自分でつかむもの、それをどのようにするか自分次第で決まる」ということを学びました。私は目指したい所は決まっていますが、まだ調べたりしていないことを改めて気づかされ、もっと自分の進路、将来について、明確に、自分自身で道が開けるようになっていきたいと思います。そして、今の高校生活で、目の前のことをひたすら「全力」で取り組み、夢をあきらめず、これからも頑張っていきたいと思いました。

## 生徒の感想